

赤色防虫ネットの利用効果

(平成30年度国産花きイノベーション推進事業)

青森県内のトルコギキョウ9月出荷栽培において、赤色防虫ネットの実証を行ったところ、アザミウマ類やアブラムシ類の栽培ハウスへの侵入に、95%以上の抑制効果があることが分かりました。



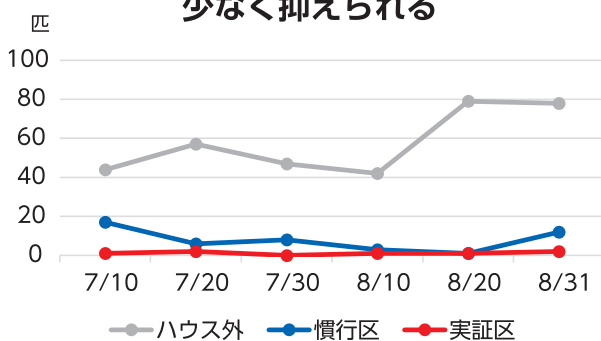
ミカンキイロアザミウマ



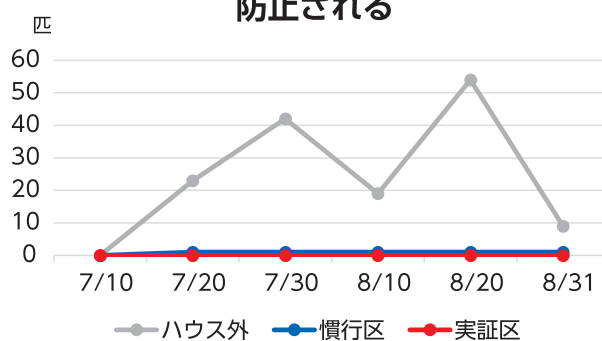
アブラムシ類

【実証結果の概要】

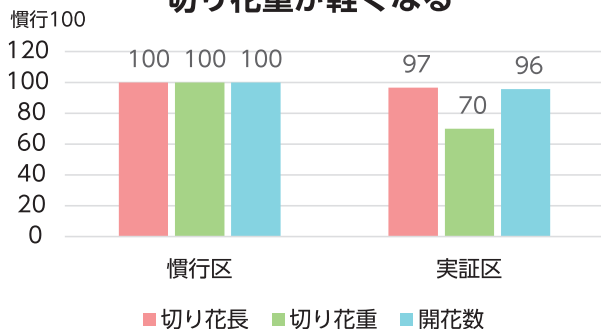
アザミウマ類のハウスへの侵入が少なく抑えられる



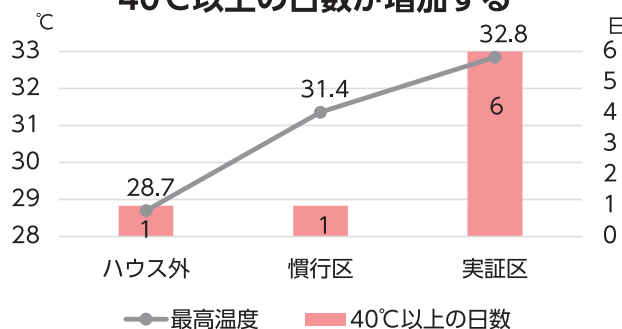
アブラムシ類のハウスへの侵入が防止される



切り花長と開花数は変わらないが、切り花重が軽くなる



最高温度が上昇し、40℃以上の日数が増加する



実証区：0.6mm目合いの赤色防虫ネットをツマ面とサイドに展張（80坪パイプハウス）

慣行区：4mm目合いの白色防虫ネットをツマ面とサイドに展張（70坪パイプハウス）

耕種概要

【実証年】2018年、【実証場所】青森県三戸町（現地）、【品目】トルコギキョウ、【品種】プライムホワイト、【定植日】実証区5月15日、慣行区5月5日、【施肥】基肥：無施用、追肥：硝酸石灰0.38kg/a/回、実証区3回（6/5、6/17、6/23）、慣行区4回（5/24、5/28、6/4、6/14）、【温度計測期間】7月5日～8月31日、【収穫期間】実証区8月19日～8月25日、慣行区8月23日～8月31日、【収穫物調査】実証区8月23日、慣行区8月27日

